若葉地区雨水枝線工事

1. 事業概要

若葉地区の谷からの水を排水している既設管(管径 600mm)のコンクリート雨水管について、カメラ調査を行った結果、施工から 50 年以上が経過しており経年劣化が著しく、クラックや管ずれが生じていることが明らかとなりました。

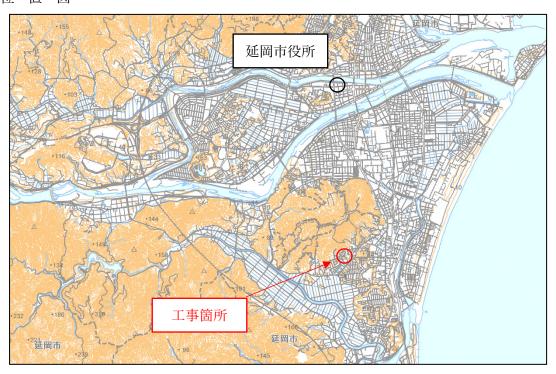
この管路については、破損し閉塞した場合、谷からの雨水が排水されず周辺宅地に水が溢れ浸水等の被害が生じる他、破損箇所から土砂の吸出しが起こり大規模な宅地陥没が起こる可能性を懸念しております。

管路周辺に多くの宅地が密集していることから、早急な対策が必要と考えており、令和 7 年度から令和 8 年度にかけて、新たにバイパス管の整備を行い、既設管については、バイパス管整備後の令和 9 年度にモルタル等の充填材を注入し閉塞させることにより、安心安全な住環境の保護を目的とした雨水管路の整備を計画しています。

つきましては、当該工事の実施に伴い、事業の概要及び工事費用等をお示しすることで、広く市民の皆様からのご意見をお伺いしたいと考えており、意見を募集するものです。

なお、本事業は延岡市政策等の形成過程における市民等参加条例 (パブリックコメント条例) 第3条第1項第4号、市の施設の整備若しくは改修に関する方針若しくは計画又は新たに始める事業のうち、規則で定める金額 (1億円) 以上の事業費を要すると見込まれるものに該当するものです。

2. 位置図



3. 工事概要

全体計画: ○バイパス管整備

ヒューム管布設工 ϕ 600mm(開削工法にて施工) L=47.8m ヒューム管布設工 ϕ 600mm(推進工法にて施工) L=117.0m ヒューム管布設工 ϕ 800mm(推進工法にて施工) L=68.0m 立杭 ϕ 2500mm N=6.0 箇所 マンホール ϕ 1200mm N=4.0 基

○既設管充填

既設管充填工 既設ヒューム管 ϕ 600mm の充填 L=203.0m

全体事業費:254,000 千円

年次計画:令和7年度

○バイパス管整備

ヒューム管布設工 ϕ 600mm(開削工法にて施工) L=47.8m マンホール設置工 ϕ 1200mm N=4.0 基 ヒューム管布設工 ϕ 600mm(推進工法にて施工) L=117.0m 立杭工 ϕ 2500mm N=5.0 箇所

令和8年度

○バイパス管整備

ヒューム管布設工 ϕ 800mm(推進工法にて施工) L=68.0m 立杭 ϕ 2500mm N=1.0 箇所

令和9年度

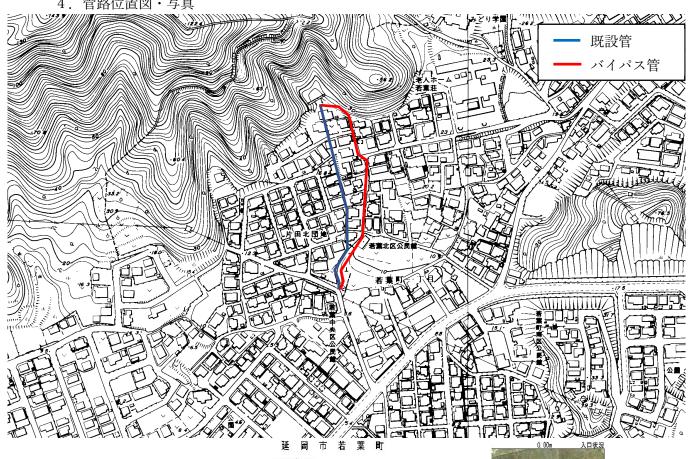
○既設管充填

既設管充填工 既設ヒューム管 ϕ 600mm の充填 L=203.0m

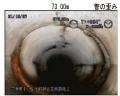
※立杭工・推進工法とは

施工区間内に数ヶ所、立坑(たてこう)という縦穴を掘り、立杭間を専用機械で横 方向にドリルのように掘進していきながら管を布設していく工法です。

4. 管路位置図・写真



既設管状況



(68.00m付近~76.00付近)



180.18m



流入部

流出部



